

平成24年度子育て支援リーダー養成講座・地域子育て交流会実施内容等(第5回)

グループ	開催日・時間	会場	参加者	実施内容・反省	その他
1	9月20日(木) 10:00~12:00	山梨県立大学	受講生(5名)・講師(1名)・一般親子(3名)・他グループ受講生(1名)・教育事務所(1名)・社会教育課(1名)	「教えて！みんなの子育て」 ○ビデオ鑑賞「育ち育てる子育ての時間」(10:00~10:30) ○子育てトーク+交流会(10:30~12:00) 映画の感想を話しながら、経験した子育てのエピソードをたくさん語り、ママ友をつくる。 ・映画に提示されたテーマごと付箋に自由に自分の意見を書き、それについてみんなで話し合いをした。当初計画していた人数の参加者を集めることができなかったが、その分中味の濃い話し合いができた。 ・いろいろな人の話を聞く中で、子育てに対する気持ちが楽になったという方がいてよかった。	講師(山梨県立大 高野牧子先生) チラシの作成 アンケート作成
2	9月3日(月) 10:30~11:30	韮崎市韮崎児童センター	受講生(5名)保護者(13名)・幼児(20名)・乳児その他(8名)教育事務所(1名)・社会教育課(1名)	「あそぼ！あそぼ！親子であそぼin韮崎児童センター」 ○遊びを通して子育てを学んでもらうとともに、心身のリフレッシュを図る。 ①親子遊び(体と体でふれあいスキンシップをとる) ②新聞遊び ③パラシュート ④グループワーク ⑤人形劇 ・子育ての第1人者といえる松本京子先生を講師に迎え、親子のふれあいの大切さや、仲間づくりの大切さを学ぶことができた。 ・アンケートの結果、核家族が多く、主な子育ては母親がしていることがわかった。これからも多くのお母さんの力になれるようにふれあいの大切さをつたえていきたい。	講師(松本 京子さん) チラシの作成 アンケート作成
3	9月 11日(火) 10:30~11:30	韮崎市子育て支援センター	受講生(6名)・託児ボランティア(3名)・親子(25名)教育事務所(1名)・社会教育課(1名)	「たのしくあそぼう！親子でからだあそび♪」(食育ミニ講座つき) ①親子遊び(スキンシップ、模倣) ②リズム遊び(様々な動き) ③パラシュート&シャボン玉(ダイナミックな遊び) ④クールダウン(オーガンジーパラシュート) ⑤クールダウン(オーガンジーパラシュート) ⑥シアター ⑦食育ミニ講座(折り紙お弁当のプレゼント) ⑧紙芝居 ・静→動→静へと子どもの心身の状態を考慮したプログラム編成にし、指導者の個性を生かして全員で分担して遊びを実施した。 ・養成講座での学びを取り入れ実践することによりスキルアップにつながった。 ・託児ボランティアを付けたことで、充実した親子のスキンシップづくりができた。	チラシの作成 アンケート作成
4	9月 13日(木) 10:00~12:00	甲州市祝ふれあい親子館のびのびチビッコ広場	受講生(6名)・甲州市子育て対策課職員(3名)・広場スタッフ(2名)・教育事務所(1名)・社会教育課(1名)・親子9組	「みんな集まれ！！親子で遊んじゃおう」 ○親子ふれあい遊びの中に、バランス良く体を動かす運動を取り入れ、未就園児の身体能力を伸ばすことを目的とする遊びの会 ①趣旨説明 ②お集まり「はじまるよ」 ③読み聞かせ「できるかな」 ④リトミック ⑤食育カプシアター ⑥読み聞かせ「はらぺこあおむし」 ・親子でふれ合いながら楽しく体を動かすことを理解して頂き積極的に参加してもらえた。 ・異年齢の交流の難しさを感じたので、今後もスキルアップに努めたい。	チラシの作成 アンケート作成
5	9月10日(月) 9:00~12:00	甲州市子育て支援センターこすもす館	受講生(6名)・教育事務所(1名)・社会教育課(1名)・講師(1名)	食育講習会「子どもが病気のときの食事」 ○「子どもが病気のときの食事」について、材料・調理法、効能等、実習も兼ねて学習会をした。 ○調理実習をしたメニューはレシピ本として受講生全員に配布した。 ○メニュー：リンゴの葛煮・レンコンとひじきのおやき・野菜スープ ・薬に頼らず、生きていく上で大切な「食べること」に目をむけるきっかけになった。 ・玄米・レンコン・リンゴ・ひじきなど日常よく使う食品の薬効を知り、簡単な調理で安全で栄養価の高い病時食や離乳食ができることがわかった。レシピ本の作成がとても効果的だった。	講師(薬膳アドバイザー 塚田純子さん)

6	9月26日(水) 10:00~11:30	重要文化財旧高野家住宅歴史公園 「甘草屋敷」	受講者(5名)・他グループ 受講者(3名) 一般参加者62名・教育事務所(1名)・社会教育課(1名)・	「昔話と絵本の魔力」 ○藤巻愛子先生「子授け地蔵」(甲州弁による語り)「あやちゃんの生まれた日」(読み聞かせの技術 講習)「いないいないばあ」「布を使ったひよこ」(手遊び歌) 他 ○阪本満美さん「3枚のおふだ」 ○依田智子さん(YBSラジオアナウンサー)「甲府空襲の話『かみず』」大型紙芝居 ○館長さん 甘草屋敷と子育て支援の関連など ・会の内容と会場のイメージがぴったりですばらしい昔語りが聴けた。 ・読み聞かせのスキルアップにつながる会であった。	甲州市・市教委・社協 山梨市・山梨市社協に後援申請 講師(藤巻愛子先生と昔語りの会のみなさん) 甘草屋敷館長さん チラシ・アンケート作成
7	9月1日(土) 13:30~15:30	市川三郷町市川大門町民会館	受講者(5名) 親子20組(親20名子ども29名)・教育事務所(1名)・社会教育課(1名)	“エコで楽しく親子遊び”「Enjoyしてcomunicationしちゃいましょう」 ○親子の手遊び、体操、ダンス、段ボールのそりやキャタピラでの競争、新聞紙プール、牛乳パックの積み木・コマづくり等廃材を使って親子で楽しく遊んだ。 ・受講生がエコについて見直し、身近な材料から遊びへの発展、親子の楽しさ・大切さ、思い切り散らかして遊ぶ楽しさが実感できる会であった。 ・準備からまとめまで丁寧に準備を進め、実践力を身に付けることができた会であった。 ・NHKの取材が入り、ニュースとして報道された。『子育て支援』についての取り組みを紹介できる絶好の機会となった。	チラシ作成 アンケート実施
8	9月9日(日) 10:00~12:00	大月市総合福祉センター	受講生(5名) 一般参加者(17名)・小菅村教委(1名)・教育事務所(1名)・社会教育課(1名)	ところをつなぐ『親子コミュニケーション』~受けとめよう子どもの心 見つめよう親子の会話~ ○藤森晴江先生「やまなし親プログラム」の実践講座・「育てる」「子どもの心親の心」 ○座談会 講演会での感想の共有、日頃の子育てについての情報交換 ・参加者の満足度が高く、子育てについて考え交流の場をつくるという目的が十分達成できた。 ・参加者数が23名で丁度良く、お茶やお茶菓子を用意してリラックスした雰囲気です座談会ができた。参加したお母さん達が悩みや本音を語り、年配の参加者が知恵をくださるなど世代	チラシ作成 アンケートの実施 講師(藤森 晴江先生)
9	9月20日(水) 9:30~12:00	富士吉田市民会館小ホール	受講生(5名) 一般参加者(親26名・子ども31名)・教育事務所(1名)・社会教育課(1名)	みんなあつまれ「楽しい“輪”」 ○子育て中の親子が集まって、楽しい遊びを通して子育てママの交流をつくる。 ①集合・ごあいさつ ②名前紹介③へんし〜ん!!(新聞紙でつくってあそぼう) ④おはなし会『魔女の宅急便』 ⑤交流会 ・受講生みんなで分担し、個性を発揮できた会だった。 ・市町村の交流会では参加しづらいという人が参加できてよかった。 ・読み聞かせボランティア「魔女の宅急便」の皆さんの活動をうまく取り入れ、遊びとコラボレーションし、変化に富んだ会ができた。	チラシ作成 アンケートの実施 講師(おはなしボランティア『魔女の宅急便』の皆さん5名)